

履修コード/科目名称	023001 / 書道科教育法		
開講年度・期	2019年 通年	開講曜日・時限	火曜日 2時限
単位数	4		
付記			
主担当教員氏名(カナ)	石井 健 (イシイ タケシ)		
副担当教員氏名(カナ)			

授業概要	この授業では、高等学校芸術科書道及び中学校国語科書写の授業実践に必要な理論・指導法について学習します。学習指導要領に示された目標や指導事項をもとに、背景となる学問領域との関連を踏まえた上で、評価と指導の年間計画の作成、学習指導案の作成、教材研究、学習指導、学習評価の理論と方法について学び、模擬授業を通じて、授業実践の実際について考察します。		
到達目標(ねらい)	この授業の到達目標は、学習指導要領に示された高等学校芸術科書道の目標や指導事項、中学校国語科書写の目的や指導事項を理解し、背景となる学問領域のとの関連を踏まえながら、授業実践に必要な、評価と指導の年間計画の作成、学習指導案の作成、教材研究、学習指導、学習評価の基礎的な理論と方法を身につけ、実際の授業がおこなえる能力を身につけることです。		
授業スケジュール	第 1 回	オリエンテーション／高等学校芸術科書道及び中学校国語科書写を学ぶ意義	
	第 2 回	高等学校芸術科書道の目標と指導事項及び中学校国語科書写の目的と指導事項	
	第 3 回	指導と評価の年間計画の作成 (1) 教育目標及び教育課程とのかかわりについて	
	第 4 回	指導と評価の年間計画の作成 (2) 授業時間数の算出と単元の配列・内容について	
	第 5 回	指導と評価の年間計画の作成 (3) 指導事項と評価方法について	
	第 6 回	指導と評価の年間計画の発表及び検討 (1) 対象：第1グループ	
	第 7 回	指導と評価の年間計画の発表及び検討 (2) 対象：第2グループ	
	第 8 回	教材研究の方法 (1) 「表現」の教材について	
	第 9 回	教材研究の方法 (2) 「鑑賞」の教材について	
	第 10 回	教材研究の成果発表及び検討 (1) 対象：第1グループ	
	第 11 回	教材研究の成果発表及び検討 (2) 対象：第2グループ	
	第 12 回	教材研究の成果発表及び検討 (3) 対象：第3グループ	
	第 13 回	学習指導の理論と方法 (1) 「表現」の学習指導について	
	第 14 回	学習指導の理論と方法 (2) 「鑑賞」の学習指導について	
	第 15 回	第15回：学習指導の理論と方法 (3) ICT機器の活用について	
	第 16 回	学習評価の理論と方法 (1) 授業における学習評価について	
	第 17 回	学習評価の理論と方法 (2) 「表現」の学習評価について	
	第 18 回	学習評価の理論と方法 (3) 「鑑賞」の学習評価について	
	第 19 回	学習指導案の作成 (1) 単元の指導目標と単元の評価規準	
	第 20 回	学習指導案の作成 (2) 単元設定の理由と単元の学習指導計画について	
	第 21 回	学習指導案の作成 (3) 本時の学習指導 (本時の目標、本時の展開) について	
	第 22 回	学習指導案の発表及び検討 (1) 対象：第1グループ	
	第 23 回	学習指導案の発表及び検討 (2) 対象：第2グループ	

	第 24 回	学習指導案の発表及び検討（3） 対象：第3グループ
	第 25 回	模擬授業（1）高等学校芸術科書道① 対象：第1グループ
	第 26 回	模擬授業（2）高等学校芸術科書道② 対象：第2グループ
	第 27 回	模擬授業（3）高等学校芸術科書道③ 対象：第3グループ
	第 28 回	模擬授業（4）高等学校芸術科書道④ 対象：第4グループ
	第 29 回	模擬授業（5）中学校国語科書写① 対象：第5グループ
	第 30 回	まとめ／授業実践と授業改善
準備学習	各回の授業内容についての予習をおこなうようにしてください。また、高等学校芸術科書道や中学校国語科書写の授業に必要な毛筆や硬筆の実技力を高めるために、折に触れ、高等学校芸術科書道や中学校国語科書写の教科書に掲載された教材の臨書をおこなうようにしてください。	
履修上の留意点等	履修に際しては、「書道概論」「書道実習Ⅰ」の授業の履修が済んでいることが望ましい。 必要に応じ、書道の実技も取り入れるので、書道用具・用材を用意してください。	
成績評価の方法		試験
	30 %	レポート
		小テスト
	70 %	平常点
		毎授業時の考察課題への主体的参加、各課題の完成度、発表内容、模擬授業の内容、レポート等によって総合的に評価します。
教科書/テキスト	全国大学書道学会編 『書の古典と理論』 光村図書 2,000円＋税 978-4-89528-681-7 文部科学省 『高等学校学習指導要領解説 芸術（音楽 美術 工芸 書道）編 音楽編 美術編』（文部科学省HP参照） 高等学校芸術科書道 平成31年度用教科書 『書Ⅰ』 教育図書 中学校国語科書写 平成31年度用教科書 『中学書写 1・2・3年』 光村図書	
参考書 ▶ 図書館蔵書検索	魚住和晃・萩信雄編 『書学挙要』 藝文書院 2,200円＋税 4-907823-03-7 角井博監修 『決定版中国書道史』 芸術新聞社 2,940円 978-4875861652 名児耶明監修 『決定版日本書道史』 芸術新聞社 3,465円 978-4875861669 文部科学省 『高等学校学習指導要領』 東山書房 560円＋税 978-8278 1278-1 文部科学省 『中学校学習指導要領』 東山書房 244円 978-4827814613 文部科学省 『中学校学習指導要領解説 国語編』 東洋館出版社 144円 978-4491023809 高等学校芸術科書道／平成29年度用教科書 『書Ⅱ』 教育図書 高等学校芸術科書道／平成29年度用教科書 『書Ⅲ』 教育図書 国立教育政策研究所教育課程研究センター「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（高等学校 芸術〔書道〕）～新しい学習指導要領を踏まえた生徒一人一人の学習の確実な定着に向けて～」	
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	当該授業に対する前年度の授業アンケートの結果をふまえ、授業内容・方法の改善に取り組む。また、当該年度においても、学生によるコメントペーパー等を活用し、授業内容・方法の工夫を継続的に行う。	
関連リンク		
実務経験がある教員による授業科目		